

FINCA SANTUARIO

Passion Fruit Carbonic Maceration

Passion Fruit

サントゥアリオ農園のあるコロンビア カウカ県は、コロンビアコーヒーの名産地であるウイラ県が東に、そして、ナリーニョ県が南に接する、日照や降水量、標高、土壤といったコーヒー栽培の好条件の揃った地域です。

農園主カミーロ・メリサルデ氏は、古き良き時代のコロンビアマイルドコーヒーの復活を目指し、サステナブルな条件のもと、一から農園を設計し、1999年に農園作りをスタートさせました。サントゥアリオ農園では当初から「至高のコロンビアマイルド」を目指し、木の播種から収穫、精選にいたるまで非常に高いクオリティを持った独自のマニュアルで農園の管理を行い、スペシャルティコーヒーの生産に力をいれています。また、スペシャルティコーヒーの生産だけでなく、ハーブやほかの果樹の栽培も行い、環境保護活動や養蜂、エコツーリズムの取り組みを通して、環境にやさしい持続可能な農園づくりに取り組んでいます。

Processing

- ・ミューシレージを25%除去
- ・パッションフルーツと一緒に36時間アナEROBIC発酵
- ・モストと一緒に26時間エEROBIC発酵
- ・最後に天日乾燥で仕上げる

商品名：コロンビア サントゥアリオ農園 パッションフルーツ カーボニックマセレーション

農園名：サントゥアリオ農園

農園主：カミーロ・メリサルデ

エリア：カウカ県 ポパヤン

プロセス：ナチュラル（カーボニックマセレーション）

品種：カトゥーラ種

標高：1850-2100m

